

TOURISM SCOPE

E-book
Volume 26
2013

The Official Magazine of the Tourism Promotion Organization For Asia Pacific Cities

ISSN 1739-5089





Tourism Promotion Organization
for Asia Pacific Cities

Tourism Promotion Organization for Asia Pacific Cities

アジア太平洋都市観光振興機構(以下、TPO)は、アジア・太平洋地域の都市のネットワーク化を図り、観光産業を発展させる目的で創設された国際観光機構です。現在、11カ国71の地方自治体と、観光産業関連協会、研究機関、観光地のマーケティング機関(DMO)など、36の民間団体が会員登録しており、観光産業の活性化に向けて、会員都市間の観光産業に関する情報交換や、観光商品開発、共同マーケティング事業、観光分野の教育及び人材育成事業などの活動を展開しながら、アジア・太平洋の都市観光開発に取り組んでいます。

ご購入は、TPO公式ホームページ <www.aptpo.org>でお申し込みいただけます。

Contents

- 04 CULTURE & TRAVEL**
仁川で当地グルメ
発見!おいしい仁川
 - 08 SPECIAL**
大阪・京都・神戸弾丸ツアー
三都物語
 - 14 CITY THEME TOUR**
バンコクの最新スポット!
Modern Trendy Bangkok Spots
 - 18 CITY THEME TOUR**
都心で楽しむリアルバケーション
Real Vacation in the City
 - 22 FESTIVAL CALENDAR**
 - 24 TPO NEWS**
 - 30 TPO INTERVIEW**
TPO 忠州
チュ・ファンミョン
TPO 事務局事務総長
-



仁川で当地グルメ

発見! おいしい仁川

全国各地に美味しいものがたくさんある韓国。中でもソウルの西に位置する湾岸都市、仁川（インチョン）は、チャイナタウンを有し、独特のご当地グルメがある地域として有名。特に、130年前開港期の建物が今も残る仁川市中区は、韓国の老若男女に愛されている麺料理チャジャンミョン（韓国式ジャージャー麺）をはじめ、タッカンジョン（韓国式鶏の唐揚げ）、チョルミョン、サワラのつけ焼き、サッパの刺身、アンコウ、ワタリガニ、花平洞冷麺といった、仁川ならではの食べ物が盛りだくさん。ぜひ一度、仁川グルメツアーに出かけてみては。





韓国式ジャージャー麵の元祖 北城洞元祖チャジャンミョン通り

一日700万食が消費されると言われている韓国の国民食、チャジャンミョンは、タマネギや肉を春醬と呼ばれる黒味噌で炒め、とろみをつけて作ったソースがかかった麵料理。1883年に仁川港が開港された際、形成された外国人居留地で中国の山東から来た労働者たちが、中華料理のジャージャー麵を再現しようとしたのがその始まりと言われている。チャジャンミョンを商品化したのは、チャイナタウンの中にあつた中華料理店「共和春」。たちまち人気となり、チャイナタウン全体が好況に沸いたが、1967年に「外国人土地所有権制限措置」が施行され、衰退。しかし、2000年代に入り、近現代文化観光地として再び脚光を浴び、今に至っている。

現在、チャイナタウンにはチャジャンミョン通りが形成されており、約30軒の中国料理店が軒を連ねている。チャジャンミョンやチャンボンなどの代表メニューのほか、羊肉の串焼き、月餅、オンギピョン、コンガルパンなど、仁川ならではの様々なグルメが堪能できる。

住所 仁川市中区チャイナタウン路59番通り12(善隣洞) 電話 032-810-2851 ホームページ www.ichinatown.or.kr

玉ネギ、キャベツ、ジャガイモ、肉を炒め、春醬という黒味噌をからめて、とろみをつけたソースがかかった麵料理。チャイナタウンきっての老舗中華レストラン「豊美」のチャジャンミョンは、他店よりもあっさり味。豊美は外観が華やかなことでも有名で、観光客の記念撮影スポットになっている。

電話 032-772-2680 価格 チャジャンミョン5000ウォン、チャンボン6000ウォン、三鮮チャジャン8000ウォン

チャジャンミョン



月餅

月餅とは月に見立てて作った丸く平たい形のお菓子。中国では中秋節(旧暦の8月15日)に月見をしながら食す習慣がある。チャイナタウンでも多くの店が月餅を扱っているが、中国製菓店「譚」は、ナッツ、緑茶、小豆、黒ゴマ、コーヒー、卵、はちみつ、さつまいも、栗、パイナップル、マンゴ入りなど、ちょっと変わった月餅を販売していることで有名。鳳梨酥(パイナップルケーキ)やフォーチュンクッキーなども扱っている。

電話 032-773-8800、8807 価格 月餅2500~3000ウォン ホームページ www.yuebing.co.kr

オンギピョンとは、大きな壺の中に入れて焼いた中華まんじゅうで、中にはさつまいも、カボチャ、肉、小豆などが入っている。チャジャンミョン通りの近くに位置する「十里香」のオリジナル商品で、店先はいつも行列ができています。炭火で熱した壺の内側にはり付けて、焼き上げるオンギピョンは、言うまでもなく、焼き立てが一番おいしい。

電話 032-762-5888 価格 あずき・さつまいも・かぼちゃ1500ウォン、肉2000ウォン

オンギピョン



コンガルパン

中が空洞になった中国のパン。パリパリした食感で、中側に甘い蜜が塗られているのが特徴。黒ゴマ味、ココナッツ味などがある。

価格 1個1000ウォン、特大コンガルパン2000ウォン、1袋2000~3000ウォン、ミニコンガルパン5000ウォン

チャジャンミョンをテーマにした博物館

チャジャンミョン博物館

2012年にオープンしたチャジャンミョン博物館は、チャジャンミョンの誕生や歴史、変遷などが一目でわかる映像や資料が展示された博物館。建物は、かつての人気中華料理店「共和春」をリノベーションして使用しており、館内には、1930年代の共和春の接客室や1960年代の厨房などが再現されたスペースもある。

住所 仁川市中区北城洞1街38-1 電話 032-773-9812~3 開館時間 9:00~18:00(毎週月曜、旧正月・秋夕は休館) 入場料 大人1000ウォン、中高生700ウォン、子ども500ウォン ホームページ www.icjg.go.kr





ふっくらした サワラが絶品

東仁川サワラ通り

高タンパク質、低脂肪、低カロリーの青魚といえば、サワラ。東仁川駅の近くには、サワラの開きをメインのつまみとして出す17軒のマッコリ酒場が並ぶサワラ通りがあり、平日の夕方と週末は多くの人で混みあう。マッコリに漬けて熟成させた大きいサワラを辛い唐辛子ソースにつけていただくのがこの店流。塩焼きやカレー味、チーズ味などのサワラもある。

行き方 東仁川駅前にあるテハンソリムに沿って、仁川学生教育文化会館方面へ直進。食堂「サムチルボンガ(サワラ1番街)」がある路地を右折(仁川チブ 電話 032-773-8384 営業時間 11:00~02:00 価格)バンハンサワラ7500ウォン、仁川チブコース1万9000ウォン、炒め物類6000~1万1000ウォン、焼き物類8000~1万3000ウォン、スープ類5000~2万ウォン



チャイナタウンの中の日本

カフェ ポットアール Cafe Pot-R

19世紀に運送会社の事務所兼住宅として使われていた日本家屋を改装し、2012年8月にオープンしたカフェ。非指定文化財の家屋を個人が買い取り、観光文化資源として元に近い形に復元したことから、注目を集めている。1階はテーブル席、2・3階は畳部屋になっており、団体客の予約も受け付けている。人気メニューは100%国産小豆を使ったタンパチュッ(韓国式おしるこ)、パッピンス(韓国式小豆かき氷)、手作りの長崎カステラとドリンクのセットなど。昔の仁川開港場の写真や絵が描かれたレトロなハガキや本の販売も行なっている。

住所 仁川市中区新浦路27番通り96-2 電話 032-777-8686 営業時間 11:00~21:00(休日は毎月第1・3月曜日) 価格 飲み物4000~6000ウォン、タンパチュッ・パッピンス6000ウォン、セットメニュー(ドリンク+カステラ)4000~5000ウォン、手作り長崎カステラ2000ウォン(1カット)/1万4000ウォン(1個) ホームページ www.pot-r.com



ストーリーがあるカフェ ヒストリー History

日本家屋をリノベーションし、4年前にオープンしたカフェ。家屋の2階がカフェスペースになっている。カフェ「ポットアール」に比べると、日本家屋の原形はそれほど残っていないが、こじんまりしていて落ち着いた雰囲気。メニューは、フェアトレードの東ティモール産コーヒーや、手作りヨーグルト、サンドイッチ、クッキーなど。店内には、開港初期の仁川の様子分かる写真や本が展示されているほか、色とりどりの陶芸雑貨や手作りの手帳などの販売スペースもある。住所:仁川市中区松鶴洞2街1~3番地2階

電話 032-567-9255 営業時間 13:00~22:00 料金 アメリカン4000ウォン、エスプレッソ5000ウォン、ラテ類5000~6000ウォン、ドリップコーヒー6000ウォン、ティー5000ウォン、かき氷・あずき粥6000ウォン、セットメニュー(アメリカン+サンドイッチ・ケーキ・クッキー)5000~7000ウォン





伝統市場を訪ねる 新浦国際市場

仁川最初の常設市場として知られる新浦国際市場は、19世紀末に渡ってきた中国の農民たちが、栽培した野菜をここで売ったのがその始まりで、開港、日本からの解放を経て、現在の姿になった。市場は大きな2本の路地を中心に形成されており、青果店、衣料品店、雑貨店、食堂などが並んでいる。また、近代遺跡、彫刻公園などの文化空間もある。

ここを訪れたら、必ず食べたいのがタッカンジョン（韓国式唐揚げ）と五色マンドウ、そしてチョルミョン。どれも新浦国際市場はもとより仁川名物として人気を博している料理なので、ぜひ一度ご賞味あれ。

位置 東仁川駅地下商店街27番出口 住所 仁川市中区新浦洞7番地一帯



タッカン
ジョン

鶏の唐揚げに水飴や醤油、唐辛子などで作った甘辛いソースをかためた料理で、新浦市場きっての名物。市場の中にはタッカンジョン専門店がいくつもあるが、元祖は入り口付近に位置する店舗「新浦タッカンジョン」だといわれている。

電話 032-762-5800 営業時間 9:30~21:30(休日は毎月第2日曜、第4日曜) 価格 タッカンジョン・フライド1万1000ウォン(中)、1万6000ウォン(大) ホームページ www.sinpo.co.kr

チョルミョンとは、じゃがいもや豆粉などでできたコシの強い太麺の上に、きゅうり、もやしなどをのせ、甘辛いタレにからめて食べる料理。1970年代の初め、仁川の冷麺工場の間違って麺を太く作ってしまったことにより誕生した麺料理で、今では仁川の名物になっている。中でも、「シンボウリマンドウ」のチョルミョンが有名。また、マンドウ（餃子）も人気メニューだ。

電話 032-772-4958 料金 餃子類4000~6500ウォン、チョルミョン5000ウォン、麺類5000~6000ウォン、ごはん類5500~6000ウォン ホームページ www.sinpomandoo.co.kr



チョル
ミョン



ドラマ<ドリームハイ>のロケ地!

仁川アートプラットフォーム

旧都心再生事業の一環として、仁川市中区海岸洞の旧日本郵船株式会社をはじめ、近代開港期の建物や1930~1940年代に建てられた建造物などを買い取って、造成した複合文化芸術空間。ペ・ヨンジュン、2PMのテギョンやウヨン、IUなどが出演したドラマ<ドリームハイ>に登場したキリン芸術高校校舎の撮影が行われたところでもある。

敷地内には、創作スタジオ、アーカイブ、教育館、展示会場、公演会場など、計13棟があり、一角では、ビジュアルアート、舞台芸術、文学や批評などの創作活動を行なっているアーティストを支援するレジデンスプログラムも行って。4月18日から6月2日まで、子どもメディアアート体験展<メディア+遊び場>が行われるほか、5月26日までは、仁川アートプラットフォームレジデンスプログラム4期生のアーティスト39人によるプレビュー展<2013プラットフォームアクセス>がA、B、H棟展示会場で開催される。

住所 仁川市中区済物梁路218番通り3 電話 032-760-1000 展示会場の開館時間 日曜~木曜日10:00~18:00、金曜~土曜日10:00~20:00 ホームページ www.inartplatform.kr



大阪・京都・神戸弾丸ツアー

三都物語



華やかな商業都市、大阪と、古風な京都、おしゃれな港町、神戸。関西を代表するこの3都を3日間で思う存分楽しむ旅はいかが？ 欲張りな旅人のための五感満足ルートを一挙ご紹介。



大阪

買い物天国

阪急電車梅田駅の周辺には、大阪のトレンドをリードするデパートやショッピングモールがいくつも並んでいる。関西エリアで最大規模を誇る阪急百貨店や、赤い観覧車がランドマークのHEP FIVEなど、それぞれにコンセプトが異なり、扱スタイルやアイテムも全く違うので、見て回るだけでも大忙し。高感度トレンドの宝庫、大阪のショッピング街で思いっきりショッピングを満喫しよう。



10:00 おしゃれなメンズモノが揃う 阪急MEN'S OSAKA

ビジネスやプライベートで忙しく飛び回り、良いモノを知り尽くした男性をも満足させる品揃えを誇る。世界で唯一の男性のためのレイ・ヴィトンストアから、世界各国の高級紳士靴店、The Lobby・Monocle Shop・Garageといった魅力的なセレクトショップまで、トレンドの先端を行くショップが数多く入店している。

住所 大阪府大阪市北区角田町7-10 電話 06-6361-1381 営業時間 月～土曜日 11:00～21:00、日・祝日10:00～20:00 ホームページ www.hankyu-dept.co.jp/mens

11:30 あれもこれも食べたい人向け オリンピア

ホテルニュー阪急大阪の地下にあるビュッフェレストラン。ここでは、和食、中華、洋食など約110種類の料理が食べ放題！中華と洋食の品数も見事だが、寿司、牛ステーキ、蕎麦、天ぷらといった和食のラインナップが特に充実している。スイーツコーナーでは、その時々フェアに合わせて、シェフがデザートパフォーマンスを披露してくれる。

住所 大阪府大阪市北区芝田1-1-35地下1階 電話 06-6372-5240 営業時間 月～金曜日11:30、13:30、17:30、19:30(制限時間100分)/土・日曜日11:30、13:30、15:30、17:30、19:30(制限時間90分) 料金 ランチ大人3600円、子ども1900円/ディナー大人4600円、子ども2500円 ホームページ www.hankyu-hotel.com/hotel/osakashh



14:30 大阪でのショッピング といえばココ

阪急うめだ本店

関西エリアで最大規模の広さを誇り、梅田のランドマーク的存在でもあるデパート。リノベーションを終え、2012年11月にリニューアルオープンし、さらに買い物しやすくなった。ファッションはもとよりインテリア雑貨からコスメまで、話題のブランドが入店している。リニューアルに際して最も力を入れたというデパ地下には、モンシエールの堂島ロールをはじめとする話題のスイーツがずらりと並んでおり、オープン前からお客さんが列を作るほどの人気を博している。

住所 大阪市北区角田町8-7 電話 06-6361-1381 営業時間 日～木曜日10:00～20:00、金～土曜日10:00～21:00 ホームページ www.hankyu-dept.co.jp



18:30 観覧車からの夜景 HEP FIVE

定番のカジュアルブランドが充実しているショッピングモール。1フロアのショップ数が多いので、色々見て回る事ができる。この目印は、建物に併設された赤い観覧車。最高到達点が地上106メートルで、晴れた日には明石海峡も見える。1週の所要時間は1時間15分。ショッピングに疲れたら、休みがてら観覧車に乗って、梅田の街を上から眺めてみよう。夜景もおすすめ。

住所 大阪市北区角田町5-15 電話 06-6313-0501 営業時間 ショッピングモール11:00～21:00、飲食店、観覧車11:00～23:00 ホームページ www.hepfive.jp

京都

古都

日本の情緒を味わいたいなら、京都がおすすめ。かつて都だった京都には、神社や名刺、日本の伝統木造建物、閑静な散策路など、和を感じさせるスポットがいたるところに存在する。忙しい日常からひととき離れ、自然と伝統に囲まれた京都で、静かな時間を過ごしてみてはいかが。

10:30 癒しの時間 竹林

映画<SAYURI>のロケ地にもなった嵯峨野の竹林。もともと嵐山は竹が多いことで知られているが、大河内山荘から野宮神社にかけて、約300メートル続くこの竹林の散歩道は特に有名。さやさやとした竹の音が響き、真夏でも涼しいため、観光客の人気の観光スポットになっている。野宮神社から天龍寺北門までは比較的平坦な道のりなので、気軽に散策したい人におすすめ。場所 阪急電車嵐山駅から徒歩10分



10:00

嵐山の名所 渡月橋

桂川に架かる橋。橋長は154メートルで、嵐山駅から天龍寺に向かう途中にある。橋の名前は、亀山上皇が橋の上空を移動していく月を眺め、「くまなき月の渡るに似る」と感想を述べたことに由来している。橋脚と橋桁は鉄筋コンクリート製だが、欄干部分は風景にとけ込むように木造になっている。



11:00 縁結びの神様 野々宮神社

小柴垣や野宮竹に囲まれた風情ある神社。お参りした後に、お亀石と呼ばれる野宮大黒天の横にある亀の形をした大きな石をなでると縁結びにご利益があるといわれているため、カップルのデートスポットになっている。

住所 京都府京都市右京区嵯峨野々宮町1 電話 075-871-1372 拝観時間 9:00~17:00 拝観料 無料 ホームページ www.nonomiya.com



11:40 日常の風景 嵐山辨慶

渡月橋から嵐山方面へ川に沿って歩いていくと、こぢんまりした庭園を設けた嵐山辨慶にたどり着く。露天風呂がある旅館で、客室は10部屋と小規模だが、質の高いオーダーメイド型サービスを提供していることで知られている。四季の京懐石も有名で、嵐山の絶景を鑑賞しながらいただくことができる。食事だけの利用も可能で、夕食利用時は、840円の追加料金を支払えば、露天風呂にも入れる。

住所 京都府京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町34番地 電話 075-872-3355 料金 昼食3465円〜、夕食5775円〜/宿泊2万4000円〜 ホームページ www.benkei.biz





15:30 清水寺までの参道 三年坂・二年坂

三年坂とは、清水寺の参道である清水坂から北へ石段で降りる坂道のこと。二年坂も清水寺に続く道で、ともに石畳になっており、京情緒たっぷり。京都の観光名所である清水寺と、八坂神社、高台寺、法観寺を結ぶ道でもあり、いつも多くの観光客でにぎわっている。沿道は京みやげ店や陶器店、料亭などがずらりと並ぶ



17:30 老舗の飴屋 祇園小石

創業から70余年、3代にわたり直火釜炊き製法で飴を作っている。べっこう飴、宇治抹茶、こがし飴、黒飴など、種類豊富でなめらかな舌ざわりが特徴。ファンが多いことから、パートにも入店している。飴だけでなく、みやげ用のお菓子もある。2階はカフェになっており、ぜんざいやわらび餅、みつめ、あんみつといった京都ならではの甘味や、アイスや白玉などが入ったパフェなどが楽しめる。

住所 京都府京都市東山区祇園町北側286-2 電話 075-531-0331 営業時間 10:30~19:30 価格 飴1袋367円、抹茶シフォンパフェ1050円 ホームページ www.g-koisi.com



13:00 嵐山きっての観光地 天龍寺

嵐山を訪れたら必ず立ち寄りたいのが1339年に創建された天龍寺。ほとんどの伽藍は再建されたものだが、1343年に夢窓国師によって作庭された曹源池庭園は、当時の面影を残す貴重な庭園として知られている。平安時代に栄えた王朝文化の優美さと鎌倉時代以降の武家文化の荒々しさを巧みに融合させており、左手に嵐山、正面に亀山と小倉山、右手遠景に愛宕山を借景とした池泉回遊式庭園になっている。

住所 京都府京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町68 電話 075-881-1235 参拝時間: 8:30~17:30 入場料 600円 (庭園のみは500円、法堂観覧は別途500円) ホームページ www.tenryuji.com



13:50 京都の人気カフェ よーじやカフェ

あぶらとり紙で有名な京都のコスメチックブランド「よーじや」がプロデュースするカフェ。京都に3ヶ所あるが、メニューもコンセプトも少しずつ異なる。嵐山店は、後方に小さな庭園があり、モダンな雰囲気。よーじやのトレードマークである女性の顔が描かれたカプチーノコーヒーと、竹を割った形をした竹林ロールが人気メニュー。カフェのすぐそばにはコスメショップもある。

住所 京都府京都市右京区嵯峨天立石町2-13 電話 075-865-2213 営業時間: 10:00~18:00 価格 カプチーノ600円、竹林ロール650円、抹茶ラテ650円 ホームページ www.yojiya.co.jp

16:30 京都を代表する寺 清水寺

清水寺は、京都東山の音羽山の中腹に建つ寺院で、創建は平安京遷都よりも古く、延鎮上人により778年(宝亀9年)に開山された。最初は「北観音寺」と呼ばれていたが、境内にわき出る清水が観音信仰の黄金延命水として神聖化され、後に「清水寺」に改められた。その清水は、現在では「音羽の滝」として観光客に親しまれている。また、本堂北側にある地主神社は、縁結びの御利益があるとして、多くの観光客が訪れる人気スポットになっている。

住所 京都府京都市東山区清水1丁目 電話 075-551-1234 拝観時間 06:00~18:00 拝観料 300円 ホームページ www.kiyomizudera.or.jp



神戸

おしゃれな街、神戸

神戸は1868年の港開港以来、国際港湾都市として栄えている街。レトロとモダンがうまく調和しており、商業都市の大阪や伝統の京都とはまた違う雰囲気を持っている。異国情緒たっぷりの家々が立ち並ぶ路地には、焼き立てのパンやケーキなどのスイーツ店も並び、まるでヨーロッパに来たかのよう。おしゃれな街という代名詞がぴったりの神戸で、グルメを満喫した。

10:30 ヨーロッパに出会う坂道 北野異人館

阪急三宮駅から山手に向かってゆるやかな坂道を15分程歩くと、異人館の街・北野にたどりつく。かつて故国を離れた外国人が、海の見える高台に邸宅をかまえ、故郷に想いをさせたことから誕生した街だ。イギリス古典建築を簡略化した建築様式で、ペンキ、板張りの外壁、張り出し窓、開放ベランダ、よろい戸、赤レンガ、積み煙突などがあるのが特徴。



01

02 03



異人館の代表的な建物

01 萌黄の館 1903年にアメリカ総領事ハンターシャープ氏の邸宅として建築された木造2階建ての家。1980年に国の重要文化財に指定。1987年に修理を行った際、外壁を建築当時の淡いグリーン色にしたため、現在の名が付けられた。2階からは、神戸港が一望できる。入場料 300円

02 風見鶏の館 屋根の上にある風見鶏が有名で、今では北野町の象徴として欠かせない存在になっている。ドイツ人貿易商ゴッドフリート・トーマス氏の邸宅で、ドイツ建築様式を用いて建てられた。中世を連想させるダイニングルームのインテリアと華やかなシャンデリアが見どころ。入場料 300円

03 うろこの家 神戸で最初に公開された異人館であり、このエリアで最も有名な建物。建物の外壁の天然石が魚のうろこに似ていることから「うろこの家」の愛称で親しまれている。丘の上に位置しており、神戸市内と海が一望できる。入場料 1000円

街を一周 City Loop Bus

北野異人館街から三宮、旧居留地、南京町、中突堤、ハーバーランドを巡回するモスグリーン色のレトロなバス。車内ではガイドが観光案内をしてくれる。神戸の町は北へ行くほど急な坂道になっているので、北野異人館への足としてぜひ使ってみよう。神戸を観光するなら、1日乗車券を購入するのがおすすめ。

価格 1日乗車券 大人650円、12歳以上250円、12歳未満130円





13:30 スイーツの世界 三宮・元町通り

神戸を代表するショッピングエリアといえば、三宮と元町。おしゃれなブティックからシューズショップやシルバークセサリーショップまで、その種類はさまざま。ショッピングを存分に楽しんだ後は、神戸発のスイーツ店に入り、パンやケーキを味わいたい。

アクセス 阪急三宮駅から徒歩10分



神戸グルメ探訪

01 ドンク 神戸発の有名ベーカリーショップ。材料には特別栽培のものを使用しているのが特徴。どのパンも人気だが、中でも玉ネギパンとカレーパンが有名。価格 玉ネギパン168円、カレーパン210円

02 モロゾフ 神戸に本社を置く洋菓子メーカーで、専門はロシア菓子。やわらかい質感とキャラメル シロップがうま味調和したカスタードプリンが人気。価格 210円

03 森谷商店 精肉店だが、コロッケやミンチカツが有名。わざわざ遠方からも買いに来る人がいるほどの人気で、土日は行列ができる。ボリュームがあるので、おやつや昼食代わりにもできる。価格 コロッケ120円、チーズコロッケ130円

04 ユーハイム Juchheim 神戸から全国の百貨店等に展開しているドイツ菓子の製菓会社。主力商品は、結婚式や祝いの引き出物として根強い人気を誇るバウムクーヘン。クッキーやケーキも有名。価格 100g 405円

05 風月堂 全国展開している和・洋菓子メーカー。小麦粉、砂糖、牛乳、バターなどの材料で作った直径15cmのうす焼きせんべいにクリームを挟んだ洋風菓子「ゴーフル」が有名。価格 12枚入1箱525円

17:30 埠頭の夜 ハーバーランド

神戸の夜景を楽しみたいなら、ハーバーランドの散策路がおすすめ。オレンジ色の光を放つポートタワーと、帆船を連想される形をした海洋博物館、ライトアップされた観覧車などが神戸港を華やかに彩る。ほのかなライトが灯るハネコ橋とガス灯通りを散歩しながら、神戸の夜を満喫するのもいい。



台湾の2つの民族

少数民族の 村を訪ねる

台湾先住民族のひとつ、ルカイ族と、漢民族の一支流である客家（ハッカ）が暮らす、それぞれの村を訪ねる旅に出た。世の中が変わろうが変わるまいが、先祖から受け継いだ伝統を守りながら暮らす人々。そんな彼らの文化と生活形態に触れた。



客家

客家とは、1700年代初頭、中国の北・中部から台湾に移住してきた漢族の一支流。台湾をはじめ、シンガポール、香港、インドネシアなど、各国に散り、移動を繰り返してきた歴史があり、現在は、台湾の人口の約13%を占めている。高い教育熱と団結力があり、政財界のそうそうたる人物を輩出してきたことから、「アジアのユダヤ人」とも呼ばれている。そんな客家が多く暮らし、文化保存地域に指定されている高雄市美濃で、彼らの伝統にふれた。

客家の味 メイノンアイチャン

客家の伝統料理が食べられる店。コースの最初に出てくるのは、客家が客のもてなし用として使っていた伝統茶「擂茶」で、ピーナッツ、米、緑茶粉、黒ゴマ、白ゴマなどをすり鉢に入れて砕いた後にお湯を加えていただく一品。すり棒には里芋を使用するため、お茶に里芋が混ざるのが特徴。このすり棒を、右方向に回すと、「夕食でもどうぞ」という意味で、左方向に回すと、「申し訳ないが食事はまた今後」という意味だという。茶の次に、いよいよ食事が登場する。人気の茶葉飯は、ご飯の上に豚肉、目玉焼き、ダイコン、各種野菜の醤油漬けがのったボリュームたっぷりの料理。客家料理は全体的に塩分が高いため、薄味に慣れている人には、やや塩辛く感じられるかもしれない。食後には、消化にいい梅、レモン、ミカンなどが出てくる。このレストランでは、食事以外に、客家の伝統衣装を見学することもできる。ちなみに、花柄の衣装は未婚者が、そうでない衣装は既婚が身につけるといふ。

住所 142 Chenggong Road Meinong District Kaohsiung City Taiwan 843 電話 886-7-681-8475 営業時間 10:00~20:30 価格 擂茶120ニュータイワンドル、擂茶+茶葉飯150ニュータイワンドル



職人の技 廣進勝紙傘

職人が一つ一つ丹精込めて作り上げる紙傘（蛇の目傘）は、客家を代表する工芸品のひとつ。客家では、紙を材料とした円形の傘は、家族の団らんを象徴しており、「紙」の読み方が「子」に近いことから、子孫の繁栄を祈って、嫁入り道具のひとつにする習慣もある。紙傘は古ければ古いほど価値あるといわれている。価格は600ニュータイワンドル〜。

住所 47 Minquan Road Meinong District Kaohsiung City Taiwan 843 電話 886-7-681-3247 営業時間 9:00~18:00 ホームページ <http://urhome.shop2000.com.tw>

ルカイ族

ルカイ族は、主に高雄市の屏東と茂林に居住する台湾先住民族の一つで、肌がやや黒いのが特徴。百歩蛇を祀るなど、先祖から受け継いだ伝統文化を守りながら、石版を何枚も重ねて建てた家屋で暮らす。鉄鋼やセメントなどは一切使用しない石版の家屋は、夏は涼しく、冬は暖かいほか、台風や地震にも強いことで知られている。そんな彼らの象徴花は百合で、女性の純潔と男性の勇猛を意味する。毎年8月になると、収穫祭を開き、キビ餅を作って食べる習慣があるのだが、この時、キビ餅の形で、次年の収穫を占うという。

石版家屋でステイ

Deen Gorge Ecological Guest House

ルカイ族の一家が運営しているアットホームなゲストハウス。森の中にあるので、夜になると辺りは真っ暗になるが、風の音や虫の声などが聞こえ、自然が満喫できる。建物は、ルカイ族の伝統家屋である石版作りで、部屋にはベッドルームとバス、トイレがある。館内の食堂では、おかみさんが腕をふるった朝食をいただくことができるほか、飲み物を注文することも可能。

住所 No.138 Maolin Li Maolin District Kaohsiung City Taiwan 851 電話 886-9-895-7975 ホームページ www.5658.com.tw/6801540/



蝶の夢 パープルバタフライバレー

数万匹の野生の蝶が観察できるスポット。蝶の種類は多様で、Chocolate Tiger、Double-Branded Black Crow、Striped Blue Crowなどが舞っている。雄は、雌を誘惑するため、幻想的な色をしており、独特の香りを放つのが特徴。蝶を手の平にのせると、危険を感じ、死んだふりをするので、機会があったら試してみよう。見学に適しているのは11月から3月で、時間は朝8時30分から11時までがおすすめ。電話やメールで予約をすると、ルカイ族がボランティアで敷地内を案内してくれる。ちなみにルカイ族の言葉で蝶は「スボンボン」。彼らとともに美しいスボンボンを心ゆくまで観察しよう。



Maolin National Scenic Area 住所 No. 120 Saijia Lane Saijia Village Sandimen Township Pingtung District Taiwan 電話 886-8-799-2221 ホームページ www.maolin-nsa.gov.tw

石版雑貨

石破天驚文創工作室

ルカイ族が家を建てる際に使用する石版を材料に用いて、ネックレスや湯飲み茶碗、お香台、キーホルダー、石版の家の模型などを作っている工房。一見、どこにでもありそうなアイテムだが、陰陽を表現した模様が描かれているなど、ルカイ族の文化が盛り込まれた品々になっている。台湾各地のみやげ店や雑貨店などで購入することができる。ちなみに、工房の名称である石破天驚は、「石が破れ、天が驚くほど巧妙」だという意味。

住所 5-42 Wanxing Road Pingtung District Kaohsiung City Taiwan 906 電話 886-9-3545-0757 ホームページ www.wretch.cc/blog/maler3733



空の下を行き来する 吊り橋

ルカイ族が昔から山を行き来する際に使っていた吊り橋で、高さは103メートル（30階建てのビルとほぼ同じ高さ）にもおよぶ。かつてはデートスポットとしても人気があったとか。歩くと橋が小刻みに揺れるが、多くの人はバイクや軽自動車ですべて渡る。橋にルカイ族の伝統模様が彫られているのが特徴。



茂林のルカイ族レストラン

粘り気がある赤米と肉をバナナの皮に包んで蒸した スメイエンチナガオ（石枚岩烤奇拿高）



黒豆が入った鶏肉の煮込み料理 トゥオナシドゥバンジャンジ（多納樹豆放山雞）

かたつむりと竹の子の炒め料理 ビボンシャングルオロウバオ（避風山谷螺肉堡）



山薬で作ったプリンのようなデザート。やや苦味があるのが特徴。バトルグセンナイラオ（巴特魯古鮮奶酪）

月の着陸地

田寮月世界

田寮にある2つの里、崇徳と古亭のちょうど間に位置する、田寮月世界。その荒涼とした美しさが、月の表面の様子に似ていることから、そう名付けられたが、地理学的には「バッドランド」の地形と呼ばれるもので、長年、雨水と川の水に浸食されたことから、荒れ果ててこのような地形が形成されたという。現在は、台湾政府の管理下にあるが、以前は、近くの住民たちが羊を散歩させる場所だった。夕方の6時から10時までにはライトアップされるため、デートスポットとして人気。入口のツーリストセンターを訪ねると、ガイドが案内してくれる。

住所 Yueqiu Road Tianliao District Kaohsiung City Taiwan 823 電話 886-7-636-6611 入場料 無料 ツアーリストセンター電話 886-7-636-7036

営業時間 10:00~17:00



龍の悲運 龍頭山

形が龍に似ていることから、龍頭山との名が付いた山。山の中間がぽっかり空いており、本当に龍が舞い降りてきたかのような様相をしている。これは、かつて台湾を統治していた日本が、龍の頭と胴体の連結部分を爆破したからだ。というのも、険しい山道で、龍頭山のちょうど頭の辺りで、人がよく命を落としていたため。この処置により、人命事故が減少したとの話が伝わっている。なお、龍頭山の全景が見渡せる場所へ行くには、森に続く「茂林林道」に沿って歩いていけばよい

バンコクの最新スポット！

Modern Trendy Bangkok Spots

タイの首都バンコクの観光地といえば、歴史や文化スポットが多いイメージだが、近年、伝統文化遺産に現代的要素をトッピングしたような魅力的なスポットが続々と登場している。親しい仲間とお酒を飲みながら音楽を聞いたり、カップルで夜景を見ながら夕食を楽しんだり、家族でショッピングをしたりと、様々な遊び方ができるバンコクの最新スポットを訪ねた。



NIGHT LIFE in Bangkok

バンコクは夜の街だ。熱帯気候のため、通りは日中よりも夜の方が断然活気づく。カップルや、友人、家族など、誰と行っても楽しく過ごせるおすすめのナイトスポットを紹介しよう。



ルーフトップバー Roof Top Bar

高層ビルが急増したバンコクには、ビルの屋上階に位置するオープンエアのルーフトップバーがいたるところにある。中でも人気は、ルブアホテルのSiroccoと、バンヤンツリーホテルのVertigo Moon Bar。Vertigoがレストランで、Moon Barがカクテルバーだ。どちらも、バンコクのルーフトップバーだと言われており、多くの旅行者が訪れる有名スポットだ。Vertigo Moon Barは、バンヤンツリーホテルの最上階である61階に位置。59階までエレベーターで行き、あとは階段を上って行くのだが、最後の一段を上りきった時に目の前に広がるバンコクの夜景は光の絨毯そのもの。オープンエアになっており、天井や窓など、遮

るものが何もないので、高い所が苦手な人は足がすくんでしまうかもしれないが、宝石をちりばめたようなバンコクの夜の街は一見の価値あり。Sirocco、Vertigo Moon Barともに高級ダイニングバーとあって、ドレスコードがあるので要注意。といっても、映画などに出てくるような堅苦しいスーツやドレスではなく、カジュアルウエアでも入店できるが、ビーチサンダルに短パンのようなラフな服装は避けよう。

雨が降ったり、満席だったりして、残念ながらルーフトップバーに入店できない場合は、スクンビット通りのコラムホテルに入っている「ロングテーブル」がおすすめ。25階に位置するバーで、現地のおしゃれな若者たちや外国人に人気のスポットだ。その名の通り、店内に25メートルものロングテーブルがあるのが特徴で、そのロングテーブルや、窓際、オープンテラスに座り、カクテルを楽しむことができる。また、オープンテラスにはプールもあり、暑い夜に清涼感を与えてくれる。

BKK Rooftop Bar List

シロッコ Sirocco



交通 BTSサパーンタクシン駅2番出口から徒歩10分 **住所** 63rd Floor, Lebua Hotel at State Tower, 1055 Silom Road **電話** 02-624-9555 **営業時間** 18:00~01:00 **ホームページ** www.lebua.com/sirocco

ヴァーティゴ&ムーンバー Vertigo and Moon Bar



交通 MRTルンピニ駅2番出口から徒歩10分 **住所** 61st Floor, Banyan Tree Bangkok, 21/100 South Sathon Road **電話** 02-679-1200 **営業時間** : Vertigo(レストラン) 18:00~23:00 Moon Bar(バー) 17:00~01:00 **ホームページ** www.banyantree.com/en/bangkok

ロングテーブル Long Table



交通 BTSアソーク駅4番出口から徒歩10分 **住所** 25th Floor, Column Tower, Sukhumvi Soi 16, Sukhumvit Road **電話** 02-302-2557~9 **営業時間** 17:00~02:00 **ホームページ** www.longtablebangkok.com

SHOPPING in the city

「ショッピング天国」と言えば、ショッピングモールがたち並ぶ香港を真っ先に思い浮かべる人が多いだろう。しかし、近年は、バンコクが新たなショッピングの街として注目を集めている。



歴史を抱える新名所、アジアティーク Asiatique

バンコクを訪れたことがある人なら、一度はサイアムに足を運んだのではないだろうか。サイアムパラゴン、サイアムセンター、サイアムスクエア、セントラルワールドをはじめ、韓国の東大門ショッピングモールを連想させるMBなどがあるショッピングの中心地だ。しかし、昨年、バンコクの南側に新たなショッピングの名所が誕生した。チャオプラヤー川沿いの倉庫跡地を利用して作られた「アジアティーク」だ。約1500ものショップが入店している巨大マーケットで、アジア雑貨や服など、バンコク土産に欠かせないアイテムが揃っている。敷地内は、約1000の小さなショップが集まったチャルンクルン地区(Chareonkrung District)、デザイナーグッズや小物を多く扱うファクトリー地区(Factory District)、ライフスタイルショップや各種レストランが多いタウンスクエア地区(Town Square District)、チャオプラヤー川沿いのレストランで夕日を見ながら食事をする事ができるウォーターフロント地区の4エリアに分かれているので、くまなくまわってみよう。また、ゆっくりショッピングを楽しんだ後は、川沿いで夜景を鑑賞するのもおすすめ。このアジアティーク、実は歴史のある場所で、かつてここから、チーク材をヨーロッパへ運んでいた。というのは、1900年代初頭、西洋列強が東南アジア各国を植民地にしていた頃、タイはその危機から逃れるために、ヨーロッパの国々と友好締結や取引を結んだのだが、その時、輸出していたのがチーク材で、ヨーロッパへ運ぶ船に乗せ換えていたのが、現アジアティークの場所なのだ。

交通 BTSサパーンタクシン駅2番出口からシャトルバスに乗り 住所 2194 Chareonkrung Soi 74-76 電話 02-108-4488 営業時間 17:00~00:00 ホームページ www.thaiasiatique.com

BKK Hot Shopping Areas

サイアムパラゴン Siam Paragon



交通 BTSサイアム駅3番出口と連結 住所 991 Siam Paragon Shopping Center, Rama 1 Road 電話 02-610-8000 営業時間 10:00~22:00 ホームページ www.siamparagon.co.th

サイアムスクエア Siam Square



交通 BTSサイアム駅2・4・6/バン出口 住所 Siam Square, Rama, 1 Road 営業時間 11:00~22:00の間にオープンするショップが多い

サイアムセンター Siam Center



行き方 BTSサイアム駅1番出口から徒歩5分 住所 979 Rama 1 Road 電話 02-658-1491 営業時間 10:00~21:00 ホームページ www.siamcenter.co.th



バンコクらしさを感じる市場

バンコクの市場を訪れたいなら、パッポン通りやチャットチャック・ウィークエンド・マーケット などがおすすめ。パッポンといえば、大人しか出入りできない店が多いところで有名だが、実は子連れ客も楽しめる市場も存在する。また、ディープスポットではあるが、Yodpiman Flower Marketでは、タイを代表する花、蘭が取引されている様子を見ることができる。フラワーマーケット内には、甘いフルーツも売っているので、散策のおともにおすすめ。時間に余裕があれば、半日使ってダムヌンサドゥアック水上マーケットや、某通信社の広告の撮影にもなったレイルウエイマーケットを訪れるのもタイならではの雰囲気味わえておすすめ。



バンコクの人気クラブ

バンコクについてガイドブックや各サイトで下調べをしていたら、必ずといっていいほど目にするのが、QBar、Bed Supper Club、Muse、Route 66などの名前。これらは、バンコクきっての人気クラブで、その客層は地元セレブから世界各国の旅行者まで幅広い。人々であふれかえる韓国のクラブと比べると、フロアで踊る人の数はそれほど多くない印象だが、不快(?)な接触なく、空間的余裕がある中で、お酒と会話を楽しめていい。

スタイリッシュなクラブとして知られるBed Supperは、エントランス中央で左右に分かれているのが特徴。右側が普通のクラブで、左側は大きなベッドがあるレストランゾーン。床から、天井、ロフトの階段、ベッドにいたるまで、すべてホワイトカラーにまとめられており、照明によってその色が変わるユニークな空間なので、興味があれば訪れてみよう。なお、バンコクのクラブはスクムビット通りのナナ周辺とRCA周辺に多い。Bed Supperへのアクセス BTSナナ駅3番出口から徒歩10分

住所 26 Sukhumvit Soi 11 電話番号 02-651-3537 営業時間 19:30-01:00 ホームページ www.bedsupperclub.com

BKK Street Markets List

パッポンナイトマーケット



行き方 BTS サラデー駅1番出口から徒歩5分 住所 BTS Soi Patpong, Silom Road 営業時間 18時頃から店が開きはじめる

レイルウエイマーケットと

ダムヌンサドゥアック水上マーケット



バンコク郊外に位置するため、現地旅行社のツアーで行くのがおすすめ。早朝にカオサンロードやスクムビット通りを出発し、昼頃にバンコクに戻ってくるツアーが多い。

都心で楽しむリアルバケーション

Real Vacation in the City

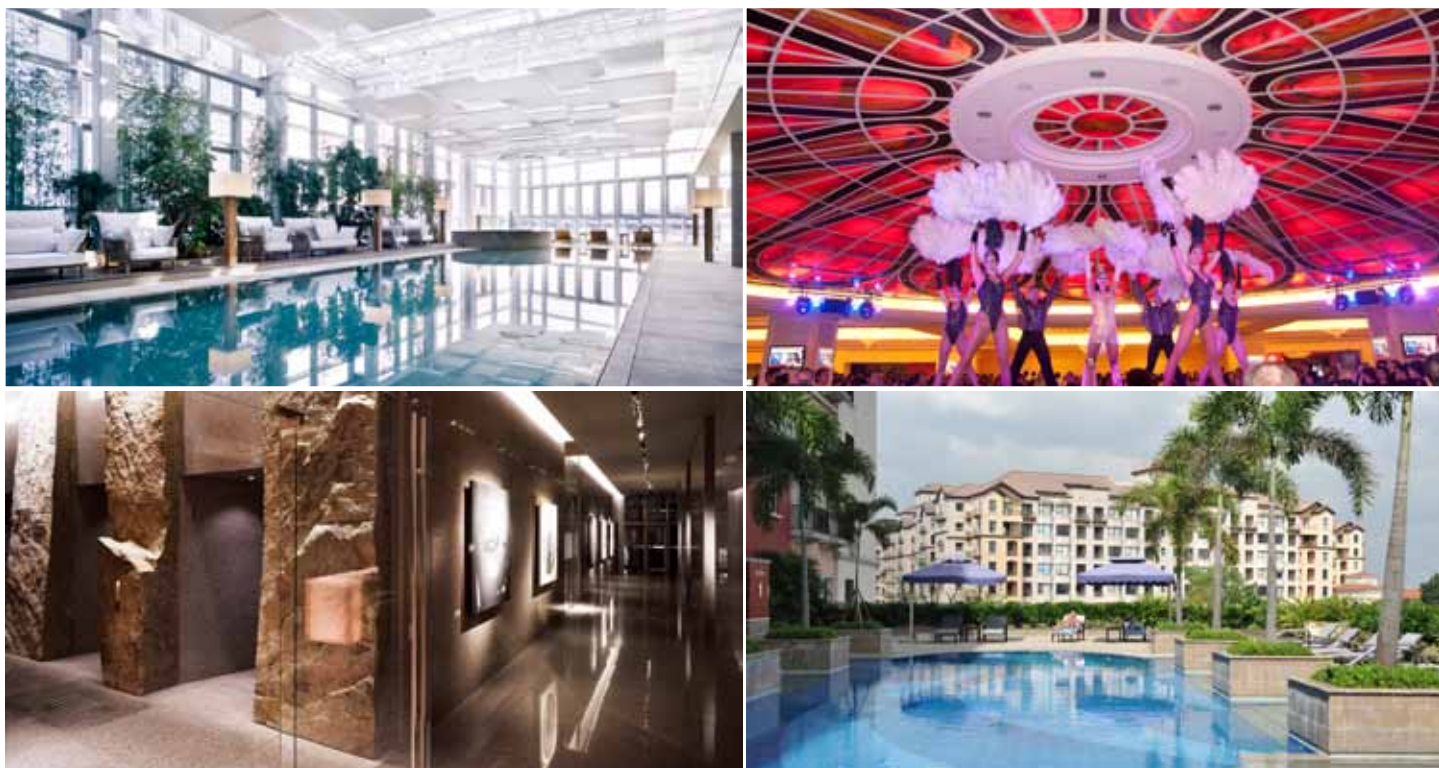
海でマリンスポーツを思う存分楽しみ、ビーチに戻って冷たいカクテルを一杯。そしてホテルでは、ゴッドハンドを持つセラピストのエステを心ゆくまで堪能する。あたたかい南の島で、こうしたバケーションを楽しむのは、仕事に追われて暮らす現代人が夢見るところ。しかし、そんな時間の余裕も経済的余裕もないのが現実。でも、あきらめるのはまだ早い。なぜなら、遠くに行かずとも、休日を満喫できる夢のような場所が近くにあるからだ。ここでは、都心で楽しめるリゾートを一挙ご紹介する。



都市の中のリゾート その変遷

グルメ旅行や有名観光地巡り、静かな小都市で静かに思索にふけるための旅など、旅の種類は挙げると、きりが無い。では、ホテルやリゾートの役割とは一体何だろうか。シンプルな言い方をすれば、「寝る場所」であるわけだが、最近では、そのホテルに新しい風が吹いている。単なる「寝る場所」に過ぎなかったホテルが、旅行の目的地になっているというのだ。というのは、ホテルの中で思う存分休暇が満喫

できる様々なサービスが行われているからだ。これらの傾向は、特に都心のホテルで多くみられる。単なるビジネスホテルを脱皮し、極上の休日を楽しみたいと願う人々のニーズによって生まれ変わった都心の中のリゾートホテル。今回は、中でも、特に人気を呼んでいるホテルを、TPO会員都市の中から選んだ。



釜山で楽しむゴージャスな休暇 パークハイアット釜山

韓国第二の都市、釜山。騒々しい都市ではあるが、ゆったりとリラックスしたパケーションを楽しめる街でもある。というのは、今年2月、リゾートホテル、パークハイアット釜山が誕生したからだ。新しいランドマークとして人気の水営湾ヨット競走場をはじめ、広大な大橋、広大なビーチを持つ海雲台などが一望できるこのホテルは、「日常から抜け出して休暇を楽しみながら、自宅のようにリラックスできる空間」がコンセプト。客室は、フランス産のクヌギをはじめとする自然素材が使われており、「くつろぎ」という言葉がぴったりのデザインが施されている。ここの最大の特徴は、どの客室も、床から天井まで全面ガラス張りになっており、海雲台が一望できるという点。冬から春にかけては、椿の花を鑑賞することもできる。また、韓国の他の一流ホテルと比べて、室内が広いのも、くつろぎの時間を与えてくれる大きな要素だ。このほか、浴室にはレインシャワーや、23インチのビルトインTVが設置されていたり、アメニティーが、ニューヨーク発のフレグランスブランドLELABOのものだったり、客室サービスのいたるところにこだわりが感じられる。

館内の3階から5階まで3フロアにわたって完備された「ルミスパ&フィットネス」にも立ち寄りたい。パークハイアット釜山が自信を持って薦めるこのフィットネスセンターは、客室同様、全面ガラス窓になっているので、心地よい日差しと海の眺めを満喫しながら運動できる。また、人ごみのビーチに行かずとも、思う存分スイミングが楽しめるように、幅20メートルの高級室内プールも完備されている。フィットネスとスイミングで汗を流した後は、スパを利用しよう。トリートメントルームは7室あり、うち2室はカップルルーム。西洋の老舗専門スパブランド「カースティン・フロリアン」のオイルを使用し、専門セラピストが極上のエステを施してくれる。

次の休暇は、釜山のパークハイアットで、都心パケーションを楽しんでみてはいかがだろうか。

マニラを代表するリゾート地 リゾートワールドマニラ

近年、マニラを代表するリゾートに挙げられているリゾートワールドマニラ。観光経済特区に指定されたマニラのニューポートシティに誕生した、フィリピン初の24時間運営複合リゾートだ。様々なコンセプトの施設があり、2010年11月のグランドオープン以来、各国から利用客が訪れ、名実共にフィリピンを代表する観光名所兼リゾート施設として注目されている。

リゾートワールドマニラの最大の魅力は、最高級ラグジュアリーホテルからビジネス客のためのビジネスホテル、リーズナブルに利用したい人のためのバジェットホテルに至るまで、すべての利用客のニーズに応じた客室を用意している点だ。中でも、客室ごとにバトラーサービスを提供している最高級ホテルの「マキシム」と、家族旅行客をターゲットにしたリーズナブルな「レミントンホテル」が有名。

ホテルの施設の中で最も人気があるのは野外プール。わざわざビーチまで行くのは面倒という人は、マキシムホテルとマリオットホテルに付帯しているプールへ行こう。プールサイドのベッドで、日光浴は楽しんでいると、ここが都会の真ん中なのか、南国のリゾート地なのか、わからなくなってしまうほど、施設が整っている。このほかにも、芸術公演が繰り広げられるニューポートモールセンターステージをはじめ、サーカス公演などが開催される超大型ニューポート公演会場などの公演施設、ショッピングモール、カジノ、各国の料理が楽しめるレストランなど、多種多様な施設が完備されており、周りきれないほど。マニラを訪れたら、ぜひリゾートワールドマニラを訪れてみよう。



東洋美が満喫できる上海のリゾート地 フォーシーズンズ上海

ビルが林立している上海に位置するフォーシーズンズ上海は、422室を完備した大型一流ホテル。常に忙しい印象がある上海だが、フォーシーズンズ上海は規模が大きい分、都会の喧騒を感じさせないため、都心のリゾート地と言われている。上海の多くのホテルは、ビジネス客にターゲットをしぼっているが、ここは徹底して休暇を楽しむ旅行者のための空間になっている。室内のインテリアにはベーシックカラーを使っているため、色彩によるストレスを受けることなく、ゆったりとくつろぐことができる。こうしたフォーシーズンズの特徴を維持しながらも、小さなキャンドルや、伝統茶の香り漂う茶器、飾り棚などを置き、中国ならではの優雅で神秘的な演出も忘れていない。フォーシーズンズ上海を休暇場所に選ぶ人が後を絶えないのは、こうしたさり気ないインテリアに魅了されるからだ。

忙しい都会から逃れたい人々の人気スポット、リラクゼーションサロンにもぜひ立ち寄りた。ここ、フォーシーズンズ上海に入った「ザ・スパ」は、モダンで落ち着いたデザインが特徴のエステサロンで、トリートメントルームを9室完備している。革製のイスやほのかな明かりを灯すタイトなど、1930年代の中国の高級エステサロンを連想させる家具があちこちに配置されていて、ユニーク。中国伝統針の施術が経験できるメディカルクリニックも併設されているので、興味があればぜひ受けてみよう。



喧騒のホーチミンを忘れさせてくれるホテル パークハイアットサイゴン

一日中、車とバイクが行きかう喧騒の都市、ホーチミン。その中心街であるラムソン広場は、やや雰囲気異なり、優雅で洗練された景色が広がる。その一角に位置するのが、都心のリゾート、パークハイアットサイゴンだ。ホテルの中は、外の喧騒がまるで嘘であるかのように、静かで優雅な雰囲気。5つ星ホテルのパークハイアットサイゴンの最大の魅力は、このように都会の中心に位置しながら、それを全く感じさせない点。また、完備されている施設も多様で、ロビー階にビジネスセンターとコミュニケーションセンター、24時間対応のコンシェルジュデスクがある。また、セラピーマッサージで疲れた体をリフレッシュしてくれるエステや、幅20メートルの野外プール、フィットネスクラブなど、ビューティースポットも充実している。レストランは、ベトナム料理とウェスタン料理が味わえる「スクエアアウォン」と、イタリアンとワインが堪能できるレストラン「オペラ」が人気。また、軽食と色んな種

類のカクテルが楽しめるパークラウンジや、コンテンポラリーなベトナムインテリアがひと際目を引くラムソンバーもおすすめ。ラムソンバーでは、ヴァンテージワインとシグネチャーカクテルが味わえる。

客室は全244室で、都会的なインテリアになっているのが特徴。レインシャワーを備えた大理石のバスルームが完備されているほか、超高速インターネットなどのインフラも整っていて便利。

ホテルはホーチミンの中心街に位置していることから、ビジネス街や高級ショッピング街、繁華街へのアクセスもいいため、ホテルで休んでばかりいて、退屈になったら、街に繰り出し、様々なエンターテインメントを楽しもう。有名な文化財や歴史遺跡なども近くにあるので、市内観光をするものもいい。

タンソンニャット国際空港からここまでは、わずか7キロの距離なので、海外旅行客の利用も多いホテルだ。

バンコクの若い感性が光る ドリームバンコク

タイの経済と文化の中心地、バンコクは、国際的な観光地でもあるため、観光客が利用するホテルが数多く存在する。中でも、多くの旅行者に都会のリゾート地として支持されているのが、ドリームバンコクだ。他のホテルでは見られないような、トレンドを重視した感覚的な照明とインテリアが設えてあり、若者を中心に口コミでその人気が広がっている。

この最大の特徴は、旅行や日常の疲れが癒され、快眠できると言われる「ブルーセラピーライト」を全客室に導入していること。部屋のライトを消すと、モダンシンプルなベッドの下から、ほのかな光が放たれる。このブルーセラピーライトをつけていると、まるで雲の上にいるかのような、心地良い気分になり、安らかな睡眠へと誘われる。

ドリームバンコクホテルは2つの建物からなり、全195室で、ルームタイプは6種類に分かれている。サービスとしては、ウェルカムフルーツ、DVDプレーヤーや無料インターネットの完備、新聞配達などのほか、バスルームにレインシャワーブースが設置されている。また、ホテルから出なくても、様々なエンターテインメントが楽しめるのも特徴だ。中でも人気は、カラフルなライティングが施された11階のルーフトッププール。ここにはいつも親切なホテルマンが常駐している。

ライティングが特色のホテルとあって、日没後のホテルの雰囲気はおしゃれそのもの。週末の夕方は館内でパーティーも開かれる。中でも、オープン当時から、バンコクのセレブ達が集まるホットプレイスとして注目されているフルラバーが人気。運が良ければ、有名DJによるテーマパーティーに参加できるかもしれないので、ぜひ立ち寄ってみよう。

ドリームバンコクは、ビジネス、ショッピング、エンターテインメントの中心地、スクムビットに位置しているので、バンコク市内観光を楽しむのもいいだろう。



リゾートが旅行を変える

このように多様な形態とコンセプトを持った都心のリゾートホテルは、今、この時間もどんどん進化し続けており、東南アジアや地中海の島々のビーチリゾートへ行かずとも、十分余暇を満喫できるサービスが整っている。レジャー施設も昔とは異なり、フィットネスクラブやスパは基本で、最近はホテル内の森を歩きながら森林浴を楽しんだり、ホテルのプライベートビーチでマリンスポーツを満喫したりすることもできる。また、今流行りのラグジュアリーキャンプ「グランピング」が楽しめるホテルも増えている。これからは、遠くのリゾート地ばかりではなく、近くの都心に目を向けるのはいかがだろうか。きっと、素敵な時間をプレゼントしてくれるホテルが、あなたを待っているはずだ。

06

June 2013

Festival Calendar

韓国 釜山

5月31日～6月4日

釜山国際舞踊祭

場所 海雲台海岸特設舞台、釜山文化会館中劇場

釜山国際舞踊祭は、「踊りが海を開く」をテーマに開催される海と舞踊の文化祭り。9回目を迎える今年は、10ヶ国44チームが参加し、約60作品が披露される。祭り期間中は開幕式と公式招請作公演、国際振付師育成公演などの公式行事のほか、舞踊舞台、舞踊アカデミー、即興ダンスなどの市民参加型イベントも開催される。



韓国 大邱

6月5日～9日

大邱花博覧会

場所 大邱エクスコ1階

大邱エクスコで開催される第4回大邱花博覧会のテーマは「Healing With Flower」。今年はガーデニング、花園、野生花、水生植物、フラワーデザイン、トピアリー、多肉植物展示など、内容が充実しているほか、大邱フラワーデザイン大会や園芸体験といった様々なイベントも開催される。



韓国 全州

6月7日～10日

全州大私習史ノリ全国大会

場所 全州一帯

韓国伝統音楽の本場である全羅北道全州市で開催される「大私習」は、朝鮮王朝時代から受け継がれてきた国楽イベント。現在は、パンソリ、農楽、民謡、舞踏、カヤグムなどの部門があり、それぞれの名人、名唱の芸を競う場として、また若手発掘の場として機能している。大会最終日は予選を勝ち抜いてきた名人による本戦大会が開催される予定。



チャイニーズタイペイ 台南

5月12日～6月30日

砂と塩の彫刻フェスティバル

場所 七股塩山、台湾塩博物館、マサゴ海岸

本フェスティバルでは、砂と塩で作られた彫刻物が鑑賞できる。世界各国からの招聘アーティストが2ヶ月かけて制作した作品は迫力満点。今年は31作品が展示される予定で、祭り期間中は、幻想的なライティング・レーザーショーもあるので、ぜひ参加してみよう。



ロシア イルクーツク

6月1日

ワークトゥギャザー

場所 イルクーツク歴史博物館一帯

2010年に続き、第2回目となるワークトゥギャザーカーニバルは、歴史博物館からアレクサンドル三世の銅像までを、仮装した人々がパレードするイルクーツク一帯のイベント。童話に登場するような英雄の格好をした人や、ウェディングドレスを着た新婦、世界各国の伝統衣装などを身にまとった人々と共に、楽しいひとときを過ごすことができる。



ロシア ウラジオストク

6月18日～22日

ウラジオストク青少年祭り

場所 ウラジオストク一帯

各国の青少年が一堂に会し、互いの文化を理解するために企画された祭り。参加するのはウラジオストクの姉妹都市に住む青少年たちで、今年はサンディエゴ、秋田、新潟、釜山、仁川、東海、コタキナバル、ホーチミン、上海などから招聘される予定。学生たちは、港町について語らうほか、健康、ファッション、人生などの色々なテーマでディスカッションする予定。

07,08 July, August 2013



韓国 春川
6月29日~7月7日
春川マックス・タッカルビ祭り
場所 春川駅前

春川きっての名物料理、鶏肉、キャベツ、ニンジンなどを特製ダレで炒めた「タッカルビ」と、そば粉麺を水キムチや薬味などと一緒に混ぜて食べる「マックス」をテーマにした祭り。今年は100人分のマックスとタッカルビの無料試食会や、マックス早食い競争、マックス作り体験、春川郷土料理全国料理競演大会など、多彩なイベントが予定されている。また、祭り期間中は春川の夜を華やかに彩る火花ショーも開催される。

日本 北九州
7月中旬
若松みなと祭り
場所 若松みなと一帯

かつては日本一の石炭積出港として隆盛を極めた若松港で開催される祭り。期間中、若松商店街周辺は、五平太船を模した山車が練り歩き、木樽の樽太鼓を打ち鳴らす音と五平太ばやしの唄声などで盛り上がる。なお、五平太ばやしとは、筑豊の石炭を川船の五平太船で運ぶ際、船頭達が、船縁を叩き、はやしながら唄った流行り唄や民謡のこと。



韓国 釜山
8月1日~9日
釜山海祭り
場所 海雲台、広安里、松島、多大浦などのビーチ一帯

1996年にスタートし、18回目を迎える今年の釜山海祭りのテーマは「祭りの海」。海辺舞踊祭、海上パレード、芸術公演、海洋スポーツ大会など、海をテーマにした様々なイベントが開催されるほか、市民のぞ自慢大会や浜辺フェスティバルなど、市民参加型のイベントも数多く企画されている



日本 福岡
7月1日~15日
博多祇園山笠
場所 櫛田神社、福岡市内

博多の夏は博多山笠からはじまるといっても過言ではない。鎌倉時代、疫病退散を祈願し、神輿に乗って村を清めて回ったのがその始まりだといわれており、770年もの間、脈々と受け継がれてきた祭りだ。電線などの障害物により、山笠の高さはかつてより低くなったが、それでも総重量は1トンにも達する。祭りのクライマックスは、山笠を担いだ男性たちが櫛田神社から須崎町の廻り止めまで約5kmのコースを駆ける追い山笠。力強い声援と共に、町全体が興奮に包まれた光景は圧巻。

チャイニーズタイペイ 台南
7月12~13日
マサゴ音楽フェスティバル
場所 マサゴビーチ

台湾で最もきれいな海と言われているマサゴビーチで開催される音楽祭。台湾のミュージシャンがビーチのあちこちでライブを繰り広げるほか、学生バンドも参加し、オリジナル曲を演奏するので、いろんなジャンルの音楽を聞きながら、ビーチの散歩を楽しむことができる



中国 青島
8月10日~25日
青島ビール祭り
場所 青島ビアファッションスクエア

1991年にスタートし、今では中国はもとよりアジア最大のビール祭りに成長したチンタオビール祭り。毎年世界の名ビール会社が過去最多の50社参加する予定なので、例年に増して、各国の美味しいビールとつまみを楽しむこと間違いなし。昼夜問わず、イベントが開催されるので、祭り期間は、市内の宿が満室になることもある。



韓国, 蔚山

蔚山で中国の投資家を招聘し、江東圏の投資説明会を開催

今年の1月6日から9日までの4日間、蔚山広域市は、中国投資者を招聘し、蔚山市庁および江東圏開発現場一帯にて、江東圏投資説明会を開催した。

今回の投資説明会は、近年、済州島と仁川に不動産投資を進めている中国の不動産企業を対象に、江東観光団地を中心とした江東圏開発事業をさらに盛り上げていくために行われたもの。本説明会には、中国の北京オランダ国際投資管理有限会社のチャン・ジン代表理事(国籍：アメリカ)をはじめ、総勢7名の中国人投資家が招請された。蔚山を訪問した一行は、蔚山の産業規模と外国人投資現況に深い関心を寄せた。

江東圏開発事業は、蔚山海岸を韓国東南部の観光の拠点とするための開発事業であり、北区、江東洞一円に高級住宅地やリゾート、ウォーターパーク、温泉などの大型観光地を造成する予定で、2016年の完工を目指して工事が進められている。



韓国, 大田

2013年度上半期 TPO韓国会員都市地域会議を開催

去る2月21日と22日に、2013年度上半期TPO韓国会員都市地域会議が、韓国の大田にて開催された。今回の地域会議には、韓国の18会員都市(釜山、大田、光州、群山、南海、大邱、釜山、釜山海雲台区、扶余、安東、蔚山、益山、仁川、全州、昌原、統営、浦項、河東)が参加。

21日に開催された本会議では、2012年度の活動報告や、2013年度事業計画案、第6回TPO総会およびTPO観光交易プログラム案内のほか、東義大学ホテルコンベンション経営学科のパク・ボンギョ教授による「TPO会員都市統計調査および管理事業」の発表が行われた。翌日の22日は、大田広域市の観光資源の視察があり、第6回TPO総会の開催地である大田コンベンションセンターで各プログラムが行われる会場を見学したり、科学都市で有名な大田広域市研究団地内の国家核融合研究所を訪問したりした。

なお、下半期全体会員都市地域会議は、今年9月に第6回TPO総会が開催される際に開かれる予定だ。



中国, マカオ

第22回 TPO運営委員会を 中国のマカオで開催

第22回TPO運営委員会が、去る4月7日から9日まで3日間、中国のマカオで開催された。今回の運営委員会には、広州(中国)と三亜(中国)、釜山(韓国)、大田(韓国)、ウラジオストック(ロシア)、福岡(日本)から、15名の代表者が参加した。4月8日に開催された会

議では、武雄市(日本)とクアラルンプール(マレーシア)の新規会員加入が承認されたほか、2013年度追加予算編成、事務局監査計画、次期会長団構成準備、TPO Friendship Event指定などが可決された。次期23回運営委員会は、今年の9月に大田で開催される予定だ。





全州、益山、群山市で 共同観光マーケティングを展開

全羅北道地域を代表する観光都市、全州、益山、群山市が、九州をターゲットにして共同観光マーケティングを行った。老舗旅館が多いことで知られる佐賀県武雄市を対象にした今回のマーケティングは、修学旅行誘致を目的としている。三都市はTPO(アジア太平洋都市観光振興機構)と共同で、去る4月24日、九州を訪問し、全州、益山、群山市共同観光広報説明会を開催した。会場には、九州エリアの修学旅行の責任管理者である地方自治体関係者や学校の保護者、国内外旅関係者が参加。説明会後は、TPOは4月24日から27日まで3泊4日の日程で、関係者を韓国に招き、九州地域観光客誘致商品開発ファムツアーおよび観光広報展を開催した。ファムツアーの参加者は、全州の伝統文化や料理、益山の百濟文化と宝石、群山市の近代的な側面やセマングムを見学、体験した。

TPO韓国会員都市が中国をターゲットに

TPOの韓国会員都市である釜山と金海、安東、群山、全州は、中国発展に寄与している上海の観光客を誘致するため、5月8日から12日までの5日間、中国の上海で開催された第15回上海観光展に参加した。TPO海外共同マーケティングの一環として進められた本行事は、中国で開催される3大観光展に数えられる大規模イベントで、一般参加者約5万人が訪れた。

会員都市はイベント期間中、ブースを運営したほか、5月9日にはTPO会員都市観光説明会を開催。本説明会には、上海旅遊国副局長をはじめ、韓国旅行を取り扱う中国旅行会社30社の代表と商品企画担当者、マスコミ6社が参加した。韓国からは、イ・ガングク上海韓国総領事館副総領事と上海の韓国人会会長、韓国文化院長、韓国観光公社上海支社長、5都市代表団など、総勢60余名が参加。この日の行事では、TPOと5都市代表と中国最大旅行会社であるCITSがMOUを締結し、TPO会員都市旅行商品開発と観光交流促進を積極的に推進していくことで合意。今後は、今回のイベントに参加した5都市の商品開発を優先的に行なっていくことを約束した。参加した旅行社の担当者たちは「これまで、韓国の旅行といえば、ソウルと済州島に偏っていたが、これからは多様な韓国旅行の提案ができる」と感想を述べた。また、総領事館をはじめとする韓国側の代表団も、今回のイベントについて「中国観光客誘致のために、地方自治体とTPOが互いに協力した、大変効率的で意味のある観光マーケティングイベントだった」と評価した。





TPO 忠州

チュ・ファンミョン TPO 事務局 事務総長

美しい自然と独特の文化を持つ、アジア太平洋地域の都市。TPOは、そんな各都市の観光産業を活性化し、互いの文化と自然遺産を共有するために発足された機構だ。この間、多くの会員都市関係者にインタビューを行ってきたTPOの会報誌、Tourism Scope。26号目の発行となる今回は、TPO事務局にて会員都市全体を取りまと業務を行っているチュ・ファンミョン事務総長に、TPOの現在と未来についての話を伺った

TPO事務局は、全体のとりまとめを担当するところですが、どのような業務を行っているのでしょうか

TPO事務局はTPO機構唯一の常設組織です。機構をうまく機能させていく役割を担

っている組織と言えるでしょう。現在、事務局では様々な業務を行っていますが、その代表的なものに、機構運営に必要な行政業務を上げることができます。また、機構を運営していくために会議を開催するなど、共同事業も進めています。そのほか、機構活動の広報、会員都市支援業務も事務局の仕事です。

TPOの発足以降、会員都市で何か変化は見られましたか？どのような点において発展したかをお聞かせください。

TPOのネットワークを活用した海外マーケティングができるようになりました。海外マ

ーケティングの経験があまりない都市から支援要請を受けることもあるので、事務局では、会員都市に様々な実務的支援の提供や、会員都市間が協力できるような機会の提供を行っています。都市間の協力は経費を節減し、業務の効率性を高めるので、アジア太平洋地域におけるTPOの影響力がどんどん大きくなっています。





TPOの発足以降、会員都市で何か変化は見られましたか?どのような点において発展したかをお聞かせください。

TPOのネットワークを活用した海外マーケティングができるようになりました。海外マーケティングの経験があまりない都市から支援要請を受けることもあるので、事務局では、会員都市に様々な実務的支援の提供や、会員都市間が協力できるような機会の提供を行っています。都市間の協力は経費を節減し、業務の効率性を高めるので、アジア太平洋地域におけるTPOの影響力がどんどん大きくなっています。

TPOの会員都市を増やす計画はありますか?

2013年5月現在、TPO会員は71ヶ都市ですが、さらに増加すると予想されています。TPOは開かれた組織ですので、会員都市とともに観光産業を発展させようという意志さえあれば、どの都市でも歓迎します。現在は、韓国、中国、日本に会員都市が集中していますが、今度は、東南アジア、西アジア、中央アジアの各都市も受け入れながら、名実共にアジア太平洋地域を代表する観光機構にしていこうと思っています。

<Tourism Scope>の活性化も重要ではないでしょうか。

<Tourism Scope>は、TPOの公式機関紙としての役割を担うほか、会員都市の観光資源広報としての大変重要なマーケティングツールでもあります。英語版のみの印刷物から、英語、中国語、日本語、韓国語の4カ国語対応の電子書籍に切り替えたのは、経費を削減し、より多くの読者に確保するためでした。しかし、依然としてアジア太平洋地域には、電子媒体になじみのない市民がたくさんいるので、今後は印刷物として時々発刊していく計画をしています。



今年の9月、第6回TPO総会が大田で開催される予定ですが、どのような準備をされていますか。また、どんな内容が議論される予定か、教えてください。

9月5日から7日まで韓国の大田市で開催される第6回TPO総会に向けて、現在、事務局と大田市の関係者たちが懸命にその準備を進めています。TPOがスタートして10年が過ぎ、今年は新たな10年をスタートさせる重要な年です。今回の総会では、過去の活動を振り返り、次のステップに跳躍するための事業計画を検討する予定です。



TPOがスタートして以降、一番成果を挙げた事業は何ですか?

様々な活動を行っているため、ひとつだけ挙げるのは難しいですが、海外市場での観光地マーケティング活動を体系化した点ではないでしょうか。試行錯誤を経て、観光広報説明会、観光展への参加、ファムツアー、商品開発支援、広報支援、観光客への現場支援など、多様なマーケティング活動を一つの体系的な流れにし、管理しています

会員都市関係者に事務局の運営と発展計画をお知らせください。

TPO事務局は中立的かつ独立的な組織です。事務局職員はどの会員都市にも属さない民間人として働いているため、すべてにおいて公正かつ中立的に業務してきましたし、もちろん、今後もそのようにしていくつもりです。会員数が増加したことに伴い、事業数とその規模が膨らみ、いつも人手不足に悩まされている点が残念ではありますが、機構が成長すれば、事務局もそれに合った規模にしていかなければならないので、今後は、円滑に機構活動を遂行していくために、組織拡大と人材補充に力注する予定です。

